

かひろばニュース

発行 家計簿・暮らし調査研究会
ウェブのホームページ<http://www.ucoop.or.jp/hiroba/report/kurashi/index.html>

妻の収入が増えています！！

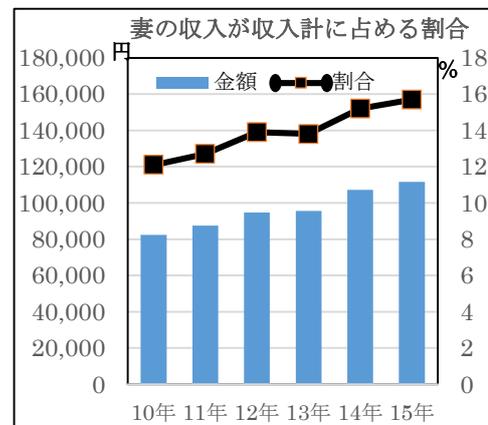
「全国生計費調査」の20年” 参加報告

6/30（木）新横浜のスタンダード会議室で「全国生計費調査」の20年”の報告・交流会が開催されました。「2015年の全国生計費調査」や「20年間の家計簿データから追う組合員のくらしの変化」などの報告がありました。ユーコープ家計簿・暮らし調査研究会も「2015年家計簿活動報告」を報告しました。

◇「2015年全国生計費調査」から

<収入>

- ・2015年は妻の収入が伸び、収入計に占める割合は15.7%（60歳未満の世帯）に増えました。妻の給料の前年比は107.2%でした。
- ・60歳から64歳の世帯では就労による収入が増えていて、2006年の49.5%より18.7%増えて68.2%でした。
- ・全体では前年よりも0.1%増えています。しかし、年金による収入は減っていますが、5割は維持しています。



<消費支出>

- ・消費支出は前年比1.1%減っています。
- ・増加費目…交通費、教養娯楽費、通信費、教育費、被服費、食費など。
- ・減少費目…住居費その他、家賃・地代、水・光熱費、自動車関係費、職業・主婦費など。
- ・全国の地域別ランキングでは中央、中国・四国は1位が「家賃・地代」。その他の地域では1位は「食費」。5位以内に入っている「自動車関係費」は中央では入っていません。

<非消費支出>

- ・税金と社会保険料の合計が前年比2.8%増で、収入に占める割合は19.7%で、過去最高を更新しました。

<年間収支>

- ・前年比で、黒字が増加。

◇「20年間の家計簿データから追う組合員のくらしの変化」から

(20年連続提出 67世帯)

- ・20年間の生活の変化は40・50代での世帯収入の減少。
- ・社会保険料の増加。女性の就労が進むなど家計の対応をしている、可処分所得は減少していて、生活はどちらかといえば苦しくなっている。



==20年記帳コメント==

- ☆世代をこえて引き継がれる（母→自分→娘）。
- ☆家族をつなぐ…夫とともに継続、コミュニケーションの源、子どもへの家計開示の資料。
- ☆家計簿の「おかげ」…教育期間の乗り越えと安心な高齢期。
- ☆記録の活用…税金の還付申告や交際費の参考資料。
- ☆ライフプランの資料。